

山陽小野田市立山口東京理科大学 工学部機械工学科 教員公募要領（女性限定公募）

<募集要項>

募集人員：助教1名

所 属：山陽小野田市立山口東京理科大学工学部機械工学科

任 期：5年、審査により1回限り再任可

（大学の教員等の任期に関する法律 第7条による労働契約法の特例に該当）

専門分野：流体工学および熱流体工学分野

担当科目：機械工学実験、機械工作実習など、実験・演習科目を予定

着 任 日：令和9年4月1日

応募資格：・女性の方

- ・機械工学における、特に上記専門分野に関する博士の学位を有する方、あるいは着任までに取得見込みの方。
- ・当該分野の研究業績を有する方。
- ・本学における教育と研究に熱意をもって取り組んでいただける方。

提出書類：(1) 履歴書（写真貼付）専用フォーマット使用。

(2) 教育業績リスト

(3) 研究業績リスト（査読付論文、その他論文、学会発表、研究報告、著書、解説、受賞、その他に分類）

(4) 主要論文の別刷りまたはコピー（5編程度）

(5) 着任後の教育に対する抱負（1000字程度）、着任後の研究に対する抱負（1000字程度）

(6) 学位記の写し（応募時に取得見込みの方は採用時の提出とする）

(7) 応募者について意見を伺える方2名（但し本学関係者を除く）の所属、職名、氏名と連絡先

※提出書類は、返却しませんので、あらかじめご了承ください。

選考方法：第一次選考 書類による審査

第二次選考 書類審査の通過者を対象とした面接（研究内容のプレゼンテーションを含む。なおこれに係る経費は応募者の負担とする）

応募締切：令和8年7月31日（金）必着

書類提出先：〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号

山陽小野田市立山口東京理科大学 工学部機械工学科主任 結城 和久 宛

封筒に「工学部機械工学科教員応募書類在中」と朱書し、書留等で郵送してください。

<勤務条件>

給 与：助教 年収約520万円～

「公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学給与規程」に則り支給します。

諸 手 当：扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等（支給条件該当者のみ）。

勤 務 地：〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1

（雇入れ直後）公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学キャンパス内

(変更の範囲) 市内の公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学キャンパス内

勤務時間 : 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分 (休憩 1 時間含)

ただし、5 限目以降に授業がある場合は、午前 9 時 30 分から午後 6 時 15 分
(休憩 1 時間含)

休 日 : 土曜日、日曜日、祝日、夏季、年末年始 (12 月 29 日～翌年の 1 月 3 日)

ただし、大学行事等により振替出勤を命ずる場合有り

休 暇 : 年次有給休暇年 20 日付与 (採用年は「公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学職員休暇規程」による)、特別休暇 (結婚、出産、夏季等) 及び育児・介護休業等
制度有り

加入保険 : 社会保険 : 健康保険 / 全国健康保険協会管掌
厚生年金 / 地方公務員共済組合 (地方職員共済組合団体共済部)
雇用保険 : 適用
地方公務員災害補償制度 : 適用

待 遇 : 移転料および着後手当 (支給条件該当者のみ)、業績に応じて昇任審査実施、退職金
制度、女性限定研究費支援制度 (令和 7 年度実績有り)

そ の 他 : ○ 教育研究で使用する大型の分析機器を共同で利用可能 (研究機器センター)
<https://www.socu.ac.jp/kiki/>
○ 大学で包括的にライセンス契約を結んでいるソフトウェアを無償で利用可能
<https://www.ed.socu.ac.jp/software/teacher/>
○ 本学が契約している種々の電子データベースや電子ジャーナルを利用可能
<https://library.socu.ac.jp/drupal/>

問合せ先 : 工学部機械工学科主任 結城 和久

TEL : 0836-88-3500

E-mail : kyuki@rs.socu.ac.jp

詳細 URL : <http://www.socu.ac.jp>

※ 山陽小野田市立山口東京理科大学は、女性人材を積極的に育成、活用し、活躍を支援する大学となることを目標としています。本公募は、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」第 8 条の規定に基づき、女性研究者の割合を積極的に改善するための措置として、女性に限定した公募を実施するものです。

女性の積極的な応募を期待します。

※ 本学は、性別、障がいの有無、文化的相違等にかかわらず、多様な人々が大学の全営為に同様に参加し、等しく尊重される大学としていくため、ダイバーシティを推進しています。本学のダイバーシティへの取組については、以下を御参照ください。

(ダイバーシティ推進室)

<http://www.socu.ac.jp/2021/summary/information/diversity.html>

掲 載 : 本学ホームページ、研究者データベース JREC-IN、一般社団法人日本機械学会